

プレス・リリース

2017年7月14日

プリンセス・クルーズおよびカーニバル・オーストラリアのグループ・プレジデント、  
ジャン・スワーツが日本発着クルーズ就航5年目を迎えた  
ダイヤモンド・プリンセスを訪船  
～拡大する日本のクルーズ市場の将来に、大きな期待～



左から、ダイヤモンド・プリンセスキャプテングラハム・グッドウェイ、プリンセス・クルーズ  
およびカーニバル・オーストラリアグループ・プレジデントジャン・スワーツ、ホテル・  
ジェネラル・マネージャーグラハム・ケリー、スタッフ・キャプテンジョン・スミス

2017年7月5日(水)、プリンセス・クルーズおよびカーニバル・オーストラリアのグループ・プレジデントであるジャン・スワーツが、横浜に停泊中のダイヤモンド・プリンセスを訪船しました。

プリンセス・クルーズは、2013年に日本発着クルーズの就航を開始し、今年で5年目を迎えました。年々拡大する日本発着クルーズ市場において、日本人向けにカスタマイズした客船、ダイヤモンド・プリンセスを配船し、外国客船のパイオニアとして最多の送客実績を誇っています。今回、ジャンは、就航5年目を迎え、国際的な雰囲気と日本人のお客様向けに充実させたサービスが高い評価を受けているダイヤモンド・プリンセスを訪船しました。

ジャンは次のように述べています。「日本は、クルーズのデスティネーションとして世界のお客様からも人気の高い国です。また、日本のクルーズ市場は年々拡大を続けており、プリンセス・クルーズにとっても非常に重要なマーケットであると考えています。2018年は、日本発着クルーズの就航以来、初めてダイヤモンド・プリンセスを日本にオールシーズン配船します。今後も多くの日本のお客様にプレミアムなクルーズバケーションをご体験いただけるように、供給量を増やすべく尽力するとともに、新しい大型客船の配船も視野に入れて、日本市場でのさらなる発展に取り組んでいきたいと思っています」。

本訪船では、日本式大浴場「泉の湯」や寿司レストラン「海寿司」など、日本のお客様のニーズに合わせたダイヤモンド・プリンセスの施設およびサービスを中心に視察。乗務員とのコミュニケーションの場を持ち、お客様からのフィードバックを確認しながら、日本発着クルーズでの手応えを感じるとともに、今後の日本市場での拡大に向けて前向きな姿勢を示しました。



# PRINCESS CRUISES



日本式大浴場「泉の湯」や寿司レストラン「海寿司」を視察するジャン・スワーツ

## プリンセス・クルーズについて

世界最大の国際的なプレミアムクルーズラインであるプリンセス・クルーズは、現在 17隻の近代的な客船を運航する、世界的なクルーズ会社。革新的なデザインの客船で、食事やエンターテイメント、施設の豊富な選択肢を、上質なカスタマーサービスとともに提供。世界的なクルーズ会社のリーダーとして、年間200万人のゲストを世界の360以上の目的地に向けて、3泊から 111泊の日程でバラエティ豊かな150以上のクルーズを運航。

プリンセス・クルーズは、[カーニバル・コーポレーション& plc](#) (NYSE/LSE:CCL; NYSE:CUK)傘下の会社。

## プリンセス・クルーズの主な受賞歴

- 米国のトラベル関連のウェブサイト「USA トゥデイズ 10 ベスト.com」リーダーズ・チョイス・アワード 2016 においてベスト・オーシャンクルーズライン賞第1位、ベスト・クルーズシップ ダイニング部門にてロイヤル・プリンセスが第1位、ベスト・クルーズシップ エンターテイメント部門にてリーガル・プリンセスが第一位、ベスト・クルーズシップファミリー向け客船部門にクラウン・プリンセスが第2位、リーガル・プリンセスが第3位、ロイヤル・プリンセスが第6位を受賞
- 米国クルーズ誌大手「ポートフォール・クルーズ・マガジン」リーダーズ・チョイス・アワード 2016 にて、ベスト・中米コース、ベスト・南太平洋コース、ベスト・オンボード・ショッピング、ベスト・シグネチャー・カクテルを受賞
- 英国クルーズ誌最大手「クルーズ・インターナショナル」主催「クルーズ・インターナショナル・アワード 2016」において、「ベスト・クルーズ・ライン賞」を三年連続で受賞
- 米国トラベル誌最大手「トラベル・ウィークリー」の「トラベル・ウィークリー・リーダーズ・チョイス・アワード 2015」にて「ベスト・クルーズ・ライン・イン・アラスカ」を2015年12月に受賞。(9年連続の受賞)。米国でのベストクルーズラインであることが評価され「ベスト・ドメスティック・クルーズ・ライン」を同時に受賞
- 米国のトラベル関連のウェブサイト「レコメンド」が主催する「リーダーズ・チョイス・アワード 2015」にて、ベストクルーズライン クルーズコース部門賞を2014年に引き続き2015年12月に受賞
- 「2015 トラベル・ウィークリー・アジア・リーダーズ・チョイス・アワード」のサービス・エクセレンス・カテゴリーでベスト・クルーズ・ライン賞を、2015年10月に受賞

## 【国内での受賞】

- 日本の歴史あるクルーズ誌「クルーズ」の読者投票「クルーズシップ・オブ・ザ・イヤー」において2014年度、2015年度、2016年度と、プリンセス・クルーズが「外国船社部門第1位」、客船『ダイヤモンド・プリンセス』が「外国船部門第1位」、「総合部門第3位」を三年連続で受賞
- 神戸市におけるクルーズ振興に貢献した功績が評価され、神戸市より「Cruise Line of Excellence」を2016年11月に受賞
- 第1回「ジャパン・ツーリズム・アワード」で、観光関連産業部門の部門賞を、2015年8月に受賞
- 日本水先人会連合会が選ぶ「ベストクオリティーシップ2014」を、2015年6月に受賞 日本外航客船協会主催「クルーズ・オブ・ザ・イヤー2014」において、プリンセス・クルーズの日本発着クルーズが「グランプリ」受賞